

平成25年度事務事業評価結果(課・室)総括表

会計区分 一般会計

課・室名 農林水産振興課 (単位:千円)

事業名	福井新々元気宣言における位置付け	事業区分		事業開始年度	経過年数	同一カテゴリーに含まれる事業数	事務区分		平成25年度予算額	財源内訳			活動指標1結果分類				活動指標2結果分類				成果指標1結果分類				成果指標2結果分類				評価に基づく今後の対応											
		実行予算	補助金				その他	自治事務		法定受託事務	国庫	その他特定財源	一般	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	拡充	継続	整理統合	縮減	休止	廃止	終期の見直し	完了	その他	見直し額	
農政推進協議会運営費		○		S47	42	1	○		241	0	0	241	○		○												○												0	
「ふくい」の農林水産業副読本作成事業費		○		H11	15	1	○		2,221	0	2,221	0		○				○									○												0	
農林漁業研修事業補助金			○	S60	29	1	○		27,491	0	0	27,491		○			○										○												0	
人権問題啓発推進事業費		○		H9	17	1	○		421	421	0	0	○					○									○												0	
鳥獣害のない里づくり推進事業費	元気な産業	○	○	H14	12	11	○		498,305	395,947	72,603	29,755	○		○		○										○												0	
特定鳥獣保護管理計画および防除実施計画推進事業	元気な産業	○		H14	12	2	○		9,249	8,083	0	1,166	○				○			○							○												0	
農産物安全・安心推進事業		○	○	H24	2	2	○		13,053	2,946	0	10,107	○		○		○										○												0	
土壌保全対策費		○		S54	35	3	○		9,257	786	0	8,471			○		○										○												0	
農業安全対策事業費		○		S59	30	3	○		718	359	0	359	○			○				○							○												0	
農業適正使用推進事業費		○		H15	11	1	○		210	105	0	105	○				○										○												0	
病害虫発生予察事業		○		S25	64	2	○	○	1,547	668	0	879	○							○							○												0	
農業抵抗性検定事業		○		S52	37	2	○		1,358	678	0	680	○					○									○												0	
味わい学ぶ「ふくい味の週間」推進事業	元気な産業	○	○	H24	2	1	○		23,900	2,000	0	21,900	○		○												○												0	
大学との共働による食育推進・情報発信事業	元気な産業	○		H23	3	1	○		997	0	0	997	○		○												○												0	
「ふくい」の食育・地産地消コーディネーター活動支援事業	元気な産業	○	○	H24	2	1	○		788	0	488	300																											△ 788	
旬の県産野菜を食べよう販売促進事業	元気な産業	○	○	H21	5	1	○		1,198	0	0	1,198					○																						△ 1,198	
地場産学校給食推進事業	元気な産業	○	○	H24	2	1	○		9,222	0	5,104	4,118	○		○				○																				△ 9,222	
県産米粉消費拡大事業	元気な産業	○	○	H21	5	1	○		595	0	0	595			○	○		○																					△ 595	
「伝統の福井野菜」総合対策事業	元気な産業	○	○	○	H23	3	1	○	4,750	0	0	4,750	○		○			○			○						○												0	
試験研究課題化・評価システム事業費		○		H12	14	1	○		2,568	0	0	2,568			○												○												0	
伝統地場農産物等原種供給事業費		○		H14	12	1	○		475	0	0	475	○														○												0	
農協検査等事業費		○		S23	66	1	○		3,507	0	0	3,507		○			○			○							○												0	
第2次福井の食育・地産地消推進計画策定事業	元気な産業	○		H25	1	1	○		490	0	0	490																											△ 490	
ふるさと知事ネットワークによる食と農林水産物の交流事業	元気な産業	○		H25	1	1	○		3,212	0	0	3,212																○											△ 609	
24		23	9	1				42	23	2	615,773	411,993	80,416	123,364	5	9	3	2	4	6	2	1	6	4	2	3	1	6	0	1	0	18	0	1	0	3	0	2	0	△ 12,902

平成25年度事務事業カルテ

事業名		農政推進協議会運営費	含まれる事業数	1	所 属	農林水産	部(庁)	農林水産振興	課(室)	試験研究評価	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年	S47 年度 経過年数 42 年	事業終了予定年度	一 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
[事業目的]													
県における農業施策の基本方針の樹立、ならびに農業生産、農作物価格および流通、農業構造改善等の計画を策定するとともに、これらの推進に関する重要事項の調査審議を行う。													
[事業内容]													
農政推進協議会の開催 ・委員30名 ・任期 2年													
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)													
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類	
当初予算額の推移		571	571	571	241	241	△14.4%						
2月現計予算額の推移		70	128	128	241	241	42.8%						
決算額の推移		50	128	70	50		27.4%						
事業効果 の推移	活動 指標	協議会の開催	1	1	1	1	0.0%					II	
	成果 指標	検討課題数	1	2	1	1	12.5%					I	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標			年度 [] = []						
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項					
予 算 額 (単位：千円)		241											
財源内訳	国 庫												
	その他特定財源												
	一 般 財 源		241										
[事業の評価]													
所属の	[活動指標、成果指標に対する評価] 次年度における米の需給調整対策について審議した。					評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し				
方 針	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 県における農業施策の基本方針の樹立、ならびに農業生産、農作物価格および流通、農業構造改善等の計画の策定、また、この計画推進に関する重要事項等について調査、審議する最高機関として極めて重要な位置を占めており、経費の節減を図り継続していく。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了				
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
							見 直 し 額	千 円					

平成25年度事務事業カルテ

		<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	
		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	
		H11年度 経過年数 15年	
		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
事業名 「ふくいの農林水産業」副読本作成事業費 含まれる事業数 1		所属 農林水産部(庁) 農林水産振興課(室) 試験研究改革	
福井新々元気宣言における位置付け <input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []		事業区分 <input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	
[事業目的] 県内小学校4年生を対象に、福井県農林水産業に関する副読本を作成・配布することにより、次世代を担う子供達の農業・農村に対する理解を促進する。		事業開始年度 事業終了予定年度 一年度 事務区分	
[事業内容] 「ふくいの農林水産業」副読本を作成・配布し、授業等において活用してもらう。 ・対象者 県内小学4・5年生 ※授業の内容に合わせて、小学4年生への配布に変更。 全配布数(24年度) 8,095(うち4年生児童数 7,247人) 25年度 4年生児童数 約7,200人		事業開始年度 事業終了予定年度 一年度 事務区分	
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)		結果分類	
区分 当初予算額の推移 2月現計予算額の推移 決算額の推移		21年度 2,528 22年度 1,986 23年度 1,891 24年度 2,016 25年度 2,221 平均伸び率 Δ2.4% 2,506 1,986 1,891 2,016 2,221 Δ2.2% 2,506 1,553 1,510 1,453 Δ14.9%	
活動指標 県内小学4年生に配布 8,400 8,500 8,500 8,095 8,034 Δ1.1%		小学4年生の児童数(平成21年度より配布対象を小学4年生に変更) III	
成果指標 授業での活用率 73.5% 85.0% 87.3% 88.0% 88.9% 5.0%		I	
計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []	
区分 予算額(単位：千円)		平成25年度予算額 2,221 事業開始後の見直し状況 ・H21までは県農協中央会への編集を委託してきたが、事業の効率化を図るためH22より県が直接編集することとした。 ・また、資料データをCDで編集することとし、ペーパーレス化を図った。	
財源内訳 国庫 その他特定財源 2,221 一般財源		特記事項	
[事業の評価] [活動指標、成果指標に対する評価] 「ふくいの農林水産業」の副読本は、県内小学校すべての小学4年生に配布している。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 教育現場でのニーズを考慮し、事例編やデータ編など使いやすいものへの改訂を実施している。今後とも小学生にわかりやすい副読本の作成・配布を継続して行い、福井の農林水産業への理解を図り、将来の担い手の育成に繋げていく。		評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 見直し額 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他 千円	

平成25年度事務事業カルテ

		会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()							
事業名		農林漁業研修事業補助金		含まれる事業数							
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []		1							
事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
事業開始年度		S60年度		経過年数							
事業終了予定年度		29年		1年度							
試験研究評価		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務									
[事業目的]											
経営感覚に優れた農林漁業の担い手を育成するため、農林漁業の従事者や就業志向者等を対象として、先進的な実践家を含む優れた講師を招へいし、現場における実学等を中心に、総合的、体系的、継続的な研修を関係機関・団体等と連携して実施する。											
[事業内容]											
主な研修内容 1 基礎研修 新規就農者等を対象とした、基礎的な知識や技術の習得、体験実習についての研修 2 専門研修 就農者等を対象とした、高度な生産技術等についての実践的な研修 3 総合研修 就農者等や県民・消費者等を対象に新知識の習得等のための研修 補助先 (公社) ふくい農林水産支援センター											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類	
当初予算額の推移		30,206	31,812	28,826	28,195	28,814	△1.0%				
2月現計予算額の推移		29,618	30,901	28,826	28,702	27,491	△1.8%				
決算額の推移		29,618	30,240	28,629	28,702		△1.0%				
事業効果 の推移	活動 指標	研修講座日数	201	200	199	195	191	△1.3%	Ⅲ		
	成果 指標	講座参加者数	7,954	6,242	7,181	7,217	7,013	△2.2%	Ⅲ		
	指標	資格取得者数(大型特殊・けん引・車両系建設機械)	111	107	118	114	119	1.9%	Ⅱ		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準		[] / 整備目標		年度 [] = []			
区分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況		特記事項					
予算額(単位：千円)		27,491		・16年度から有料研修を企画し、センターの主体性を打ち出した研修を推進していくため、研修講座日数の見直しを図った。 年間 概ね300日 → 199日 うち有料研修 33日 → 90日 ・無料研修の有料化を検討し、H23に一部研修をモデル的に実施。H24より原則すべての研修を有料化することとした。							
財源内訳	国庫										
	一般財源		27,491								
[事業の評価]											
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価]					評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額		<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 千 円		
	農林水産就業者、定年農業者等を対象に生産・高品質化技術、経営管理、機械化技術および担い手育成、環境調和や食の安全安心等の課題について、現場と直結したいわゆる「出前研修」や実践的な知識の取得、技術体験、実習など実学を中心に取り組んできた結果、毎年多くの受講者を得ることができた。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も農林漁業を取り巻く社会情勢の変化に対応していくため、担い手の確保・育成を中心としつつ農林水産物の地産地消と食の安全安心、環境調和などの研修内容に重点的に取り組むとともに、資格取得につながる講座などの有料研修に積極的に取り組むことにより、研修機能の充実と経営の健全化を図っていく。										

平成25年度事務事業カルテ

事業名		人権問題啓発推進事業費		含まれる事業数	1	所属	農林水産部(庁)	農林水産振興課(室)	試験研究改革	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策				事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H9年度 経過年数 17年	事業終了予定年度 一年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的]												
「人権教育および人権啓発の推進に関する法律」の基本理念に基づき、農林漁業を振興するうえで阻害要因となっている広範な人権問題の解消を図り、今後とも活力ある農林水産業を確立するための啓発・教育を推進する。												
[事業内容]												
都道府県人権問題啓発推進事業 農協等、関係農林漁業団体を対象に、人権問題に関する啓発を行うため、講演会や啓発資料の作成・配布を行う。												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移		592	592	592	592	568	△1.0%					
2月現計予算額の推移		592	592	592	592	421	△7.2%					
決算額の推移		570	584	519	464		△6.4%					
事業効果 の推移	活動 指標	講演会の開催回数	2	2	2	2	0.0%				II	
	成果 指標	講演会の参加人数	289	315	323	357	3.6%				II	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標			年度 [] = []					
区分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況			特記事項					
予算額 (単位：千円)		421										
財源内訳	国庫		421									
	その他特定財源											
	一般財源											
[事業の評価]												
所属の	[活動指標、成果指標に対する評価] 講演会等の実施により、人権・同和問題についての正しい理解と認識、人権意識の普及・高揚が図られている。						評価に基づき今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
方針	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 農林漁業を振興するうえで、阻害要因となっている同和問題を始めとする広範な人権問題の解消を図り、活力ある地域を作ることは重要である。そのため農林水産業の関係団体等に従事する職員に対しての啓発・教育を継続して行っていく。							<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他		
								見直し額	千 円			

平成25年度事務事業カルテ

事業名		鳥獣害のない里づくり推進事業費		含まれる事業数		11		所 属		農林水産 部(庁)		農林水産振興 課(室)		鳥獣害対策		G		会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業 <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]		事業区分		<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度		H14年度 経過年数 12年		事業終了予定年度		H26年度		事務区分		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]
 イノシシやシカなどの野生鳥獣が、生息環境の変化等に伴う個体数増加等により、農林業に多大な被害を与えている。このため、野生生物との棲み分け、適正な頭数管理、農林業や人身への被害防止を総合的に実施していくための支援を行い、地域を主体とした鳥獣被害対策を通じ農業集落の維持・活性化を図る。

- [事業内容]**
- 1 指導者育成の強化、現地指導の強化、捕獲隊員技術研修会開催補助、有害鳥獣分布等の情報収集・分析
 - 2 電気柵整備、ネット柵整備（事業実施主体：各市町鳥獣害対策協議会）、捕獲檻整備（事業実施主体：市町）、獣の移動を制限する緩衝帯等の整備（事業実施主体：県・市町）
 - 3 捕獲経費の助成（事業実施主体：市町）
 - 4 鳥獣被害防止総合対策交付金（実施主体：各市町鳥獣害対策協議会等）
 - 5 サル群の状況調査・被害調査、被害対策の確立・普及

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類
当初予算額の推移		40,213	169,835	1,074,816	929,971	921,763	210.2%			
2月現計予算額の推移		38,331	279,433	1,029,807	574,906	498,305	210.0%			
決算額の推移		33,938	192,894	734,808	562,514		242.0%			
事業効果 の推移	活動指標 有害捕獲頭数	7,836	12,086	7,649	11,323		21.9%			I
	指導集落数		104	150	88	120	13.1%			I
	成果指標 総被害面積 (ha)	446	425	272	272	271	△10.3%	毎年20haづつ減少させる(H21から)		I
	総被害額 (千円)	113,235	129,401	69,642	95,230	143,944	14.0%			IV

計画の達成状況：〔目標名〕 年度整備水準〔 〕 / 整備目標 年度〔 〕 = 〔 〕

区 分		平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)		498,305	<ul style="list-style-type: none"> 18年度から新たな対策として捕獲鳥獣を地域資源として利活用する対策を拡充 19年度から新たな対策として、野生鳥獣を里山に近づきにくくする対策を実施 22年度から市町の捕獲経費補助の補助基準額(上限額)を引上げ 24年度から山ぎわ緩衝帯の整備を追加(25年度まで) 25年度からシカの捕獲を強化(補助対象頭数増、捕獲技術研修会実施) 	鳥獣による被害地域は県内全域に広がっている。鳥獣の生息環境の変化等により被害程度が大きく左右され、被害対策効果の目標値の設定には不確定な要素が含まれる。 21年度から市町の捕獲経費の助成は国庫(電源立地地域対策交付金) 24年度から市町の捕獲経費の助成は福井県地域活性化基金からの繰入金
財源内訳	国庫	395,947		
	その他特定財源	72,603		
	一般財源	29,755		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ・有害鳥獣捕獲を効率的、効果的に行い、農林業被害面積は3年連続で300ha以下に抑えている。 ・一方で、積雪量が少なく、イノシシの越冬生息数が増加しているため、被害金額については、イノシシによる水稻被害等により増加している。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他	見直し額 千円
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] ・イノシシ等による農作物被害を減少させるため、市町の捕獲経費への助成や捕獲者の確保・育成を図り、有害捕獲を強化していく。 ・市町等関係機関と連携して現地指導等を行い、電気柵等の点検・管理の徹底を図る。			

平成25年度事務事業カルテ

会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
事業名	特定鳥獣保護管理計画および防除実施計画推進事業	含まれる事業数	2
事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	農林水産部(庁) 農林水産振興課(室) 鳥獣害対策
事業開始年度	H14年度	経過年数	12年
事業終了予定年度		一年度	
事務区分		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]

- ・〔シカ〕嶺南地方を中心に著しく数を増やし、農林業に被害を発生させているニホンジカについて、科学的、計画的に個体数管理する計画を策定、実施する。
- ・〔イノシシ〕福井県全域で、農作物被害を発生させているイノシシについて、被害防除と生息地管理を実施しつつ、個体数調整を行うことにより、被害軽減、防止をすすめる計画を策定、推進する。
- ・〔クマ〕クマの大量出没を抑え、人身被害を防止するとともに、繁殖率の低いクマの個体数を適切に保護管理するために被害防除、生息地管理および個体数管理をすすめる計画を策定、推進する。
- ・〔アライグマ・ヌートリア〕特定外来生物であるアライグマとヌートリアの生態系被害、農業被害、生活環境被害を防止するため、根絶に向けた防除計画を策定、実施する。

[事業内容]

特定鳥獣保護管理計画（シカ・イノシシ・クマ）および防除実施計画（アライグマ・ヌートリア）の実施

- （1）計画実施のための専門的調査…生息状況調査、個体調査、被害調査等により科学的データを収集、分析する。
- （2）検討委員会等の開催…鳥獣問題の専門家、行政関係機関、自然保護団体、猟友会等で構成する検討委員会等を開催し、意見の集約、合意形成を図る。
- （3）モニタリング調査…生息状況調査、被害調査等により計画の効果を分析、検証する。
- （4）研修会の開催…市町担当者、関係機関の職員、捕獲従事者、一般県民を対象に特定外来生物に関する知識、捕獲や処置方法等に関する研修会を開催する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率		結果分類		
当初予算額の推移	4,682	4,428	7,301	5,753	5,228	7.3%	目標値、指標の積算根拠等			
2月現計予算額の推移	4,004	4,428	7,301	5,753	9,249	28.8%				
決算額の推移	3,640	3,675	6,859	5,363		21.9%				
事業効果の推移	活動指標	作業部会・検討会開催	4	8	3	3	9.4%	シカ・イノシシ・クマ・アライグマの検討会の開催数の合計	I	
	成果指標	捕獲研修会開催	7	8	6	7	△5.7%	アライグマ捕獲従事者講習会の開催数	IV	
計画の達成状況	成果指標	シカの生息密度（嶺南）（頭/km ² ）	15.0	18.0	15.0	20.0	19.0	7.9%	〔シカ〕嶺南における推定生息密度8.6頭/km ² (H15)を嶺北と同じ3.6頭/km ² に低減する。	IV
	指標	イノシシによる農業被害面積（ha）	291	280	140	173	212	△1.9%	〔イノシシ〕計画終了年(H26)で、イノシシによる農作物被害を200ha以下に減少する。	II

計画の達成状況〔目標名〕 年度整備水準〔 〕 / 整備目標 年度〔 〕 = 〔 〕

区分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額(単位：千円)	9,249		
財源内訳	国庫	8,083	クマについては、計画に基づく対策により、適切な保護管理と人身被害防止を図る。アライグマについては、野外からの完全排除を目指す。
	その他特定財源	0	
	一般財源	1,166	

○第1期シカ計画：H16.11～20.10(狩猟1人1日 嶺南2頭、嶺北1頭)、第2期シカ計画：H20.11～24.3(狩猟1人1日 嶺南5頭、嶺北2頭)、第2期シカ計画(変更)：H22.10～(狩猟1人1日 5頭)(狩猟期 11/15～3/15)H23.10～(狩猟1日のメス頭制限撤廃)(狩猟期間11/1～3/15)、第3期シカ計画：H24.11～29.3(狩猟頭数制限なし、オスのみ1人1日 2頭)
 ○アライグマ計画：H21.3～H23.3、アライグマ計画(変更)(H21.4～H28.3)
 ○第1期クマ計画：H21.10～H24.3、第1期クマ計画(変更)(H21.10～H29.3)
 ○第1期イノシシ計画：H22.10～27.3(狩猟期11/15～3/15) ※()内は、計画策定による狩猟規制の緩和内容
 ○ヌートリア計画：H25.3～33.3

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価]			評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	シカ、イノシシ、クマの生息、被害状況のモニタリング調査を実施し、毎年、専門家と関係者による作業部会、検討会で計画と対策の検討を行っている。平成25年度は、同一個体と思われるクマが繰り返し集落に出没したことから、近隣府県との連絡会議を開催し、情報交換を行った。アライグマおよびヌートリアについては、市町と協働して、捕獲従事者を養成し、野生の完全排除を目指している。				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
	サルが生息状況調査、捕獲や追い払いの効果実証試験等を行い、平成26年度策定予定の特定計画の基礎資料を得た。[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
	第1期サル計画を策定し、群れの悪質性などの特徴に合わせた対策方針を定めることで、効率的・効果的な対策を推進する。サル特有の防除方法や捕獲技術について研修等を行い、対策の指導者を育成する。シカの捕獲頭数の増加を図るため、複数市町で実地研修を行い、捕獲者全体の技術を高める。アライグマ、ヌートリアについては、捕獲を進め、野外排除を目指していく。				見直し額	千円	

平成25年度事務事業カルテ

				<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名 農産物安全・安心推進事業		含まれる事業数 2	所属 農林水産部 農林水産振興課 食料安全推進G	国庫 <input type="checkbox"/>	実行予算 <input type="checkbox"/>	事業開始年度 H24年度	経過年数 2年	事業終了予定年度 26年度	事務区分 <input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分 <input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					

[事業目的]
 県産農産物に対する消費者の信頼を確保するため、県産農産物の生産工程の適正管理を推進し、安全性を確保、公表するとともに、登録農薬数が少ない地域特産物への農薬の適用を調査し、生産量を拡大する。

[事業内容]
 1 県産農産物の安全確保
 (1) 県推進方策の検討 (2) 研修会の開催による人材の育成 (3) 実践組織の育成 (4) 残留農薬検査に対する支援 (5) 食ネットの運営
 2 地域特産物の農薬適用拡大
 (1) 適用拡大に必要な現地試験の実施 (2) 申請に必要な農薬残留分析検査等の委託

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				14,396	14,415	0.1%		
2月現計予算額の推移				13,830	13,053	△5.6%		
決算額の推移				13,280				
事業効果の推移								
活動指標	GAP指導者数			57	69	21.1%	平成24年度50人、25年度60人、26年度70人(累計)	I
指標	試験圃場設置数			6	7	16.7%	平成24年度5ヶ所(スイセン3、ナツメ2)、25年度7ヶ所(ナツメ3、スイセン2、ソラマメ2)、26年度3ヶ所(ラッキョウ2、ナツメ1)	I
成果指標	GAP実践組織数			4	8	100.0%	平成26年度 20組織(累計)	I
指標	適用拡大農薬数			0	1		平成26年度 5剤(累計) ※平成27年度に2剤追加	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	13,053		
財源内訳			
国庫	2,946		
その他特定財源			
一般財源	10,107		

[事業の評価]

所属の方針 [活動指標、成果指標に対する評価] GAP指導員養成講座の修了者は着実に増加しており、実践組織も目標どおり達成している。また、農薬の適用拡大に向けた調査も計画どおり進んでおり、平成26年度にナツメ殺虫剤2剤、ソラマメ殺菌剤とスイセン殺菌剤を各1剤の計4剤の登録適用拡大申請を予定している。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 適正な環境のもとで安全な農産物づくりを進めるためには、指導者の資質向上や残留農薬対策に引き続き取り組み、モデルとなる実践組織を育成する必要がある。 また、農薬の適用拡大に向けた調査も継続し、地域特産物の振興に資する必要がある。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
		見直し額	千 円	

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()																																																																
				所 属 農林水産 部 農林水産振興 課 食料安全推進 G																																																																
事業名 福井新々元気宣言における		土壤保全対策費 含まれる事業数 3		事業区分 <input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他																																																																
<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度 S54 年度 事業終了予定年度 経過年数 35 年																																																																
事業目的 土壤等の経年変化や実態等を調査することにより、適切な土壤管理・施肥管理等に資する。		事業内容 1 モニタリング調査 (1) 土壤管理アンケート調査 (2) 定点土壤の理化学性分析 2 基準点調査 (1) 基準圃における土壤、生育状況等の調査 (2) 傾斜畑における土壤・養分流出量、作物養分吸収量の経年調査 3 土壤由来温室効果ガス計測事業 (1) 農地土壤炭素等の実態調査		予算額および指標の推移等 (単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>平均伸び率</th> <th>目標値、指標の積算根拠等</th> <th>結果分類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初予算額の推移</td> <td>10,991</td> <td>11,533</td> <td>11,155</td> <td>10,186</td> <td>10,023</td> <td>△2.2%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2月現計予算額の推移</td> <td>10,991</td> <td>11,070</td> <td>10,808</td> <td>9,634</td> <td>9,257</td> <td>△4.1%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額の推移</td> <td>10,991</td> <td>11,070</td> <td>10,808</td> <td>9,450</td> <td></td> <td>△4.7%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業効果 の推移</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td>土壤由来温室効果ガス調査地点数</td> <td>51</td> <td>53</td> <td>55</td> <td>55</td> <td>20</td> <td>△14.0%</td> <td>IV</td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td>JAS有機および特裁農産物認定面積 (ha)</td> <td>1,269</td> <td>1,438</td> <td>1,648</td> <td>2,069</td> <td>1,982</td> <td>12.3%</td> <td>I</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	当初予算額の推移	10,991	11,533	11,155	10,186	10,023	△2.2%			2月現計予算額の推移	10,991	11,070	10,808	9,634	9,257	△4.1%			決算額の推移	10,991	11,070	10,808	9,450		△4.7%			事業効果 の推移									活動指標	土壤由来温室効果ガス調査地点数	51	53	55	55	20	△14.0%	IV	成果指標	JAS有機および特裁農産物認定面積 (ha)	1,269	1,438	1,648	2,069	1,982	12.3%	I
区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類																																																												
当初予算額の推移	10,991	11,533	11,155	10,186	10,023	△2.2%																																																														
2月現計予算額の推移	10,991	11,070	10,808	9,634	9,257	△4.1%																																																														
決算額の推移	10,991	11,070	10,808	9,450		△4.7%																																																														
事業効果 の推移																																																																				
活動指標	土壤由来温室効果ガス調査地点数	51	53	55	55	20	△14.0%	IV																																																												
成果指標	JAS有機および特裁農産物認定面積 (ha)	1,269	1,438	1,648	2,069	1,982	12.3%	I																																																												
計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標		年度 [] = []																																																																
区 分 予 算 額 (単位：千円)		平成25年度予算額 9,257		事業開始後の見直し状況 18～19年度に農用地細密調査を実施 19年度から基準点調査をアウトソーシング 20年度から国からの委託を受けて土壤由来温室効果ガス計測事業を実施																																																																
財源内訳 <input type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> その他特定財源 <input type="checkbox"/> 一般財源		786 8,471		特記事項 全国的に統一して実施する調査であり、全国統計の基となる。																																																																
事業の評価 [活動指標、成果指標に対する評価] 調査の実施により、環境に配慮した農業が推進されている。また、環境に配慮した施肥技術の開発に必要なデータが確実に蓄積されている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 環境に配慮した農業を推進していくためにも、その基礎となる土壤の実態を把握することは重要であり、今後も経費の節減を図りながら継続的な調査を実施していく。		所属の方針		評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 見 直 し 額 千 円																																																																

平成25年度事務事業カルテ

				所 属		農林水産 部		農林水産振興 課		食料安全推進 G					
				事 業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事 業 開 始 年 度	S59 年度 経過年数 30	事 業 終 了 予 定 年 度	一 年 度	事 務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
事 業 名		農業安全対策事業費			含まれる事業数		3							福井新々元気宣言における	
[事業目的]															
農業取扱業者に対する安全使用の指導・啓発および農薬管理指導士の認定により、農薬の安全使用の徹底を図る。															
[事業内容]															
1 農薬安全使用講習会の開催 ・農薬取扱業者に対する適正販売、安全使用の啓発 2 農薬管理指導士の認定・更新研修会の開催 ・農薬取扱業者に対する指導者の育成															
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)															
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等						結果分類	
当初予算額の推移		718	718	718	718	718	0.0%								
2月現計予算額の推移		718	718	718	718	718	0.0%								
決算額の推移		718	718	718	718	718	0.0%								
事業効果 の推移	活動	農薬使用講習会の開催													II
	指標	研修会の開催													II
	成果	講習会参加者数													IV
	指標	研修会参加者数													II
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []													
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況						特記事項					
予 算 額 (単位：千円)		718													
財源内訳	国 庫		359												
	その他特定財源														
	一 般 財 源		359												
[事業の評価]															
所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 農薬取扱業者（農薬販売者等）を対象とした農薬安全使用講習会や農薬管理指導士研修会の開催を通じ、農薬の適正販売や安全使用を啓発することで、農薬使用者の危害防止をはじめ、農薬の安全使用の徹底が図られている。														
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 農薬の登録や安全対策等に関する最新の情報を農薬取扱業者に提供することは農作物の安全性確保にもつながり、また、ポジティブリスト制に対応した生産現場での飛散防止対策等を徹底する必要もあることから、農薬の適正使用を継続して推進していく。														
	評価に基 づく今後 の 対 応		<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額		<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止		<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円								

平成25年度事務事業カルテ

				所 属		農林水産 部		農林水産振興 課		食料安全推進 G					
				事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度 H15年度 経過年数 11年	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		
事業名		農薬適正使用推進事業費			含まれる事業数		1								
福井新々元気宣言における		<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []													
[事業目的]															
農薬使用者（農家）に対して適正使用の啓発を行うことにより、農薬の適正使用の推進を図る。															
[事業内容]															
1 農薬適正使用講習会の開催															
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)															
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類						
当初予算額の推移		341	306	306	306	210	△10.4%								
2月現計予算額の推移		341	306	306	306	210	△10.4%								
決算額の推移		341	306	306	232		△11.5%								
事業効果 の推移	活動 指標	研修会の開催	7	7	7	7	0.0%		II						
	成果 指標	農薬の不適正使用件数	0	0	0	0	0.0%		II						
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標		年度 [] = []									
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項							
予 算 額 (単位：千円)		210													
財源内訳	国 庫		105												
	その他特定財源														
	一 般 財 源		105												
[事業の評価]															
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 農薬使用者（農家）に対するブロック別研修会の開催を通じて農薬適正使用の指導を行うことにより、農薬の適正使用が図られている。					評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し								
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 農薬使用者に対して、農薬に関する適切な情報を提供し、農薬の適正使用についての指導や啓発を図ることは、農産物の安全性を確保し、消費者に安全・安心な農産物を提供する上で不可欠である。ポジティブリスト制に対応した生産現場での飛散防止対策等を徹底する必要もあることから、本事業を継続して実施する。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了								
							<input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他								
							見直し額		千 円						

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()								
事業名		病虫害発生予察事業	含まれる事業数	2	所 属	農林水産 部	農林水産振興 課	食料安全推進 G				
福井新々元気宣言における		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S25 年度 経過年数 64 年	事業終了予定年度 - 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的]												
県下で一般的に作付けされる農作物（普通作物（水稲、ムギ、ダイズ）、野菜、果樹、花き）に発生する病気や害虫の発生量の予測を行い、予測情報を発信することで、生産物の安定生産、品質向上に資する。												
[事業内容]												
1 指定有害病害虫、指定外病害虫の発生予察、現地調査の実施 * 指定病害虫：国が指定するその防除に特別な対策を要する農作物の病気や害虫 * 指定外病害虫：県独自に重点的に調査を実施している農作物の病気や害虫 * 発生予察：向こう1か月の病害虫の発生量の予測 2 発生予察情報の提供 * 予報：向こう1か月の病害虫の発生時期および量の予想 * 注意報：特に発生量が多いと予想される病害虫対象に提供する情報 * 警報：発生量が著しく多いと予想される病害虫対象に提供する情報												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類		
当初予算額の推移		1,436	1,753	1,667	1,547	1,547	2.5%					
2月現計予算額の推移		1,436	1,753	1,667	1,547	1,547	2.5%					
決算額の推移		1,436	1,753	1,667	1,547		3.3%					
事業効果 の推移	活動 指標	対象病害虫数	209	257	257	266	255	5.6%			I	
	成果 指標	いもち病(葉)発生面積率 (%)	2.4	6.7	3	2.5	1.9	20.8%	病虫害防除室調べ		IV	
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度[] = []										
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項				
予 算 額 (単位：千円)		1,547		平成24年度から作物ごとに分かれていた普通作物発生予察事業、果樹等作物発生予察事業、野菜病害虫発生予察事業、花き類病害虫発生予察事業の4つの事業を病虫害発生予察事業として一つにまとめた。				病虫害の発生は年次変動が激しく、(本事業を行い)発生予兆を把握することが、病虫害発生未然防止に役立つ。 ※成果指標：自然条件により発生面積の変動が大きく、数値のみの判断は困難				
財源内訳	国 庫		668									
	その他特定財源											
	一 般 財 源		879									
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 病虫害の発生予察を行うことにより、適期防除が図られ、生産物の安定生産・品質向上と環境にやさしい農業の推進が図られている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 発生予察を実施することにより適期防除が可能になり、また被害の拡大を防ぐことができる。今後も、環境に配慮した農業を推進するためにも本事業を継続的に実施する必要がある。				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円				

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()							
				所 属 農林水産 部 農林水産振興 課 食料安全推進 G							
事業名 農業抵抗性検定事業		含まれる事業数 2		事業区分 <input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他							
福井新々元気宣言における		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
				事業開始年度 S52 年度 経過年数 37 年	事業終了 予定年度 一 年度						
				<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務							
[事業目的] 同じ農薬を繰り返し使用し続けることなどにより、農薬抵抗性をもつ病害虫（農薬が効かなくなっている病害虫）が発生しており、その抵抗性病害虫の発生実態（どこで抵抗性病害虫が発生しているかまたはどれだけ農薬が効かなくなっているか）を把握することにより、今後の防除指導に役立てる。また、水稻について、病害虫の発生状況に合わせて農薬の使用を削減して策定した防除体系を実証する。											
[事業内容] 1 病原菌の農薬抵抗性検定 (1) 対象病害：赤かび病（大麦） (2) 検定農薬名：フオアネートメフル(トップジンM) 2 害虫の農薬抵抗性検定 (1) 対象病害：ニカメイガ（水稻） (2) 検定農薬名：PAP(エルサ)、カクタップ(ハダソ) 3 減農薬防除体系実証 斑点枚および着色米発生防止技術の現地実証 (1) 対象作物：水稻 (2) 対象被害粒：斑点米、着色米											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類	
当初予算額の推移		741	1,708	1,628	1,455	1,358	27.1%				
2月現計予算額の推移		741	1,708	1,628	1,455	1,358	27.1%				
決算額の推移		741	1,708	1,628	1,455		38.4%				
事業効果 の推移	活動 指標	検定対象病害虫数	2	2	2	2	2	0.0%	害虫：1、病気：1	II	
	成果 指標	検定済病害虫数	2	2	2	2	2	0.0%	害虫：1、病気：1	II	
	指標	斑点米発生率 (%)						0.12	病害虫防除室調べ		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標		年度 [] = []					
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況		特記事項					
予 算 額 (単位：千円)		1,358		22年度から農薬の使用を削減した防除体系の現地実証を実施 25年度から斑点米、着色米発生削減技術の現地実証を実施		データは成績書としてまとめられ、農林総合事務所での適正農薬使用の推進（適切な防除指導）に役立っている。					
財源内訳	国 庫		678								
	その他特定財源										
	一 般 財 源		680								
[事業の評価]											
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 農作物病害虫の農薬に対する抵抗性発現状況を調査することで、防除薬剤の選定等防除指導や農薬のローテーションの指針に活用されている。				評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も農薬抵抗性害虫が増加することが考えられ、より効率的な防除を推進するためにも事業を継続して実施する必要がある。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了			
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他			
						見直し額	千 円				

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
				所 属	農林水産 部 農林水産振興 課 地産地消・食育推進 G
事業名	味わい学ぶ「ふくい味の週間」推進事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]			<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H24年度 経過年数 2年 事業終了予定年度 H26年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 毎年11月第2日曜日(祝日)から第3日曜日(祝日)までを「ふくい 味の週間」と定め、食についての知識を高めるとともに、全国に誇れるおいしい福井の食を県内外に発信する。

[事業内容]
 1 「ふくい 味の祭典」の開催
 (県内優秀農林漁業者の表彰、地魚大テント市、県産農林水産物の試食・販売、全国高校生食育王選手権大会、そばまつり・全日本素人そば打ち名人大会等)
 2 知って食べよう マタニティ お腹すくすくレストランの実施(妊婦や乳幼児(0~3才)の母親を対象として、葉酸などの栄養や離乳食を学びながら食べる食事講座の実施)
 3 育てて学んで 正しい味覚の養成(小中学校での農業体験、「味覚の授業」や「味覚の給食」の実施)
 4 高校からのふくいの食育実践(高校生実践クラブ、大学生実践サークル等への活動支援(補助金)、高校生食育講座、高校生&大学生わいわいセミナーの開催)
 5 指導者養成講座(「味覚の授業」「お腹すくすくレストラン」の講師育成講座の開催)
 6 みんなで実践「ふくい 味の週間」の推進体制整備と広報活動の実施(「ふくいの食育・地産地消推進県会議」や「ふくいの食育・地産地消応援団」を通じた活動)

(単位：千円)

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				20,599	23,900	16.0%		
2月現計予算額の推移				18,806	23,900	27.1%		
決算額の推移				17,988				
事業効果の推移	活動	味覚の授業等開催数		100	113	0.1%	目標H26 100回	II
	指標	「ふくい 味の祭典」開催		1	1	0.0%	目標H26 1回	II
	成果	小中学校での体験活動		245			目標H26 286校	
	指標	食育・地産地消フェア集客数		32,000	33,000	3.1%	目標H26 20,000人	II
計画の達成状況		[目標名] 小中学校での体験活動数		24年度整備水準[245校] / 整備目標 26年度 [288校] = [85.1%]				

区分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額(単位：千円)	23,900	「ふくい 味の祭典」において、日本初に挑戦プロジェクトやふるさと知事ネットワーク交流県ブースの設置などを通じて、県民参加や交流を促進し、より一層の来場者増と福井の食のPRを図る。	
財源内訳	2,000		
国庫	2,000		
	21,900		
		その他特定財源	
		一般財源	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 「学び、味わい、楽しむ」をキーワードに、学校、民間(飲食店等)、行政が一体となって、食に関する催しを全国の自治体で初めて集中的に開催し、福井の食の魅力や食文化を広く県民に知ってもらうことが出来た。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 学校、民間(飲食店等)、行政等が一体となった「味の週間」の取組みを継続的に行い、より一層の福井の食の魅力発信や食育・地産地消の啓発に努めると共に、和食が無形文化遺産に登録されたことを受け福井の食と伝統工芸や食習慣を融合させた福井の和食を全国に発信させる取組みに高める。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成25年度事務事業カルテ

				所 属	農林水産 部		農林水産振興 課		地産地消・食育推進 G	
事業名	大学との共働による食育推進・情報発信事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	H23年度	事業終了予定年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン〔元気な産業〕				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金	経過年数	3年	H25年度	<input type="checkbox"/> 法定受託事務
	<input type="checkbox"/> 無 政策〔新しい方向をひらく農林水産業〕				<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他				

[事業目的]
 平成22年10月に提携した女子栄養大学との共働により、食育先進県としての福井県の全国認知度を一層高めるとともに、県内における食育のさらなる推進につなげる。

[事業内容]
 1 学内ゼミへの研究員派遣（学内ゼミに研究員を派遣し、学生に福井県の食や食文化を伝える講演を実施）
 2 福井県アンテナショップでの販売・PRに向けた福井県産農林水産物加工品の開発・商品化
 3 大学祭への福井県PRブース出展（若葉祭（坂戸市）、駒込祭（豊島区）に出展し、学生や地域の住民にPR）
 4 学内食堂での「福井ランチ」の提供（福井県産食材を学内食堂へ提供し、福井県産メニューとして提供）
 5 「ふくい食と健康」講演（女子栄養大学教授を本県に招き、葉酸の効果に関する講演を開催）

(単位：千円)

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移			2,226	1,806	997	△31.8%			
2月現計予算額の推移			2,226	1,806	997	△18.9%			
決算額の推移				1,736					
事業効果の推移	活動	大学祭へのPRブース出展		2	2	2	0.0%	H25目標 2回出展/年	II
	指標	福井ランチの実施		2	2	2	0.0%	H25目標 2回実施/年	II
	成果	商品化・291での試験販売		0	1			H25目標 1品目の商品化、291での試験販売を行う →H24年度で達成のため終了	
	指標	ふくい食育フォーラムの開催				1		H25目標 1回開催/年	
計画の達成状況	[目標名] 県産農林水産物加工品の開発・商品化			24年度整備水準〔 1商品 〕 / 整備目標 25年度〔 1商品 〕 = 〔 100.0% 〕					

区分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額(単位：千円)	997	大学の持つ情報発信力やノウハウなどを生かした事業として、商品開発などを中心とした事業を展開していく。	
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	997		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 『「食」と「健康」に関する提携協定』に基づき、大学が持つ機能を活かした人・情報の交流を中心に提携活動を進めてきた。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 提携当初の人・情報の交流から、商品開発など、大学の情報発信力を活用した福井県の食や食文化の全国PRと、大学のノウハウを活用した県内における食育の普及啓発に事業を展開していく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成25年度事務事業カルテ

				所 属	農林水産 部		農林水産振興 課		地産地消・食育推進 G			
事業名	「ふくいの食育・地産地消コーディネーター」活動支援事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H24年度 経過年数 2年	事業終了 予定年度	H26年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()												

[事業目的]
「ふくいの食育・地産地消コーディネーター」の活動を支援し、積極的に活用していくことで食育・地産地消をさらに推進していく。

[事業内容]
1 「コーディネーター」の食育・地産地消の推進活動支援
県が食育・地産地消について、推進計画に基づいて特に力を入れている5分野を補助対象分野とし、「ふくいの食育・地産地消コーディネーター登録制度」の登録コーディネーターの活動を支援（補助対象分野） ①地場産学校給食の推進 ②米粉の消費拡大 ③量販店における地産地消 ④伝統の福井野菜の普及啓発に関する活動 ⑤飲食店・公の施設における地産地消
2 情報更新講習会の開催
見直しが行われる食品関連法規や県の政策、新しい手法のマーケティングやブランディングなど、時勢に見合う更新が必要な講習を開催
コーディネーターの活動報告会を開催し、コーディネーター同士の情報交流を促進

(単位：千円)

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				988	788	△20.2%		
2月現計予算額の推移				988	788	△20.2%		
決算額の推移				487				
事業効果 の推移	活動 指標	情報更新講習		4			H26目標 情報更新講習 3講義/年 開催	
	成果 指標	モデル的活動		0	1		H26目標 活動支援事業 H24 5件、H25 3件	
	成果 指標	登録コーディネーターの利用件数		23			H26目標 80件(H24～26累計)	
計画の達成状況		[目標名]	登録コーディネーターの利用件数		24年度整備水準[23件] / 整備目標 26年度 [累計80件] = [28.8%]			

区分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	788	「ふくいの食育・地産地消コーディネーター」育成講座修了者78名のうち、より広域的・専門的ニーズへの対応が可能なコーディネーターを登録する制度を設けた。	
財源内訳			
国庫			
	488		
その他特定財源			
	300		
一般財源			

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] H24年度は情報更新講習などを行い、登録コーディネーターの登録を進め、H26年3月現在12名の登録となった。補助金を利用した登録コーディネーターの利用は1件あり、新商品開発を行った。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] H26年度からは、ふくいの食育・地産地消コーディネーターの活動は、県域で活動する食育・地産地消を推進するリーダー育成事業の一部としてとして支援する。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 788 千 円	

平成25年度事務事業カルテ

				所 属	農林水産 部	農林水産振興 課	地産地消・食育推進 G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業名	旬の県産野菜を食べよう販売促進事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H21年度 経過年数 5年	事業終了 予定年度 H25年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 年間を通して量販店等に地場産物を充実させることで、消費者が地場産物を購入しやすい販売体制づくりを推進する。

[事業内容]
 1 量販店等に対して説明会開催
 「地域産直システム」成功事例、地域の特色ある地場産物の紹介
 2 量販店等に年間を通じて地場産物を充足させるため、生産者と量販店等が連携した「地域産直システム」をモデル的に実施するための経費を助成
 (対象経費) 地場産食材の端境期に供給できる新品目の試験栽培等にかかる経費(営農資材、圃場整備等)
 栽培された新品目を量販店等で試験販売する場合にかかる経費(旬の食材や生産者の紹介資材、装飾等)
 (実施主体) 量販店等(生産者と連携して実施)

(単位：千円)

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	13,260	10,500	3,757	1,732	1,198	△42.4%		
2月現計予算額の推移	4,705	4,934	3,757	1,732	1,198	△25.9%		
決算額の推移				557				
事業効果 の推移	活動 指標							
成果 指標	地域産直システムの構築		10	10	12	10.0%	H25目標 新規10店舗/年で実施	I
計画の達成状況	[目標名] 地域産直システムの構築		24年度整備水準[20事業者] / 整備目標		25年度[30事業者] = [66.7%]			

区分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額(単位：千円)	1,198		
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	1,198		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] H23年度、H24年度は、各10店舗、H25年度は12店舗で実施した。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 事業年度終了のため廃止。地場産野菜の生産者と量販店のマッチングが進んできたので、今後は各事務所のコーディネートで品目を拡大するなどの取組みを続けていく。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 1,198 千 円	

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
				所 属	農林水産 部 農林水産振興 課 地産地消・食育推進 G
事業名	地場産学校給食推進事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]			<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H24年度 経過年数 2年 事業終了予定年度 H26年度
<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					

[事業目的]
 学校給食への地場産食材の供給を拡大し、子供たちに安全でおいしい地場産給食を食べてもらうことで、地産地消を推進する。

[事業内容]
 1 給食食材生産拡大会議の開催
 給食関係者・生産者（JA）・流通事業者による給食食材の計画的生産・供給
 2 生産拡大施設等条件整備支援
 休耕地等の障害物撤去・整地、小規模ハウスの整備等により、休耕地の活用やハウス栽培による収量の安定化など、生産量増加対策を支援
 3 コシヒカリ・イクヒカリ給食の推進
 学校給食に県産コシヒカリおよびイクヒカリを提供するため、給食用米の通常価格（ハナエチゼン）とコシヒカリおよびイクヒカリの価格差を助成

(単位：千円)

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移				9,469	9,222	△2.6%			
2月現計予算額の推移				8,496	9,222	8.5%			
決算額の推移				7,776					
事業効果の推移	活動	生産・供給拡大会議の実施（回数）			4	5	0.3%	H24～H26 毎年 5回以上の拡大会議開催	II
	指標	生産拡大にかかる条件整備（件数）			0	2		" 毎年 5件の生産条件整備	II
	成果	学校給食における地場産食材使用率			37.6	35.3	△0.1%	学校給食における地場産使用率 H25目標 使用率40%	III
	指標	学校給食における米飯給食回数			4.2	4.2	0.0%	学校給食における米飯給食回数 H23実績 週4.1回 H26目標 4.2回	II
計画の達成状況 [目標名] 学校給食における地場産食材使用率 24年度整備水準[37.6%] / 整備目標 25年度 [40%] = [94.0%]									

区分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	9,222	生産拡大会議を各地域で実施する以外に、年度当初から学校給食担当者が集まる会合等で働きかけを強化した。	
財源内訳	国庫		
	その他特定財源	5,104	
	一般財源	4,118	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 市場流通に頼りがちな市町給食について特に実績が低かったことから、実態に応じた働きかけの方法について検討すべきであった。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 各農林総合事務所単位で、農政主務関係機関、教育機関やJA等との協議や体制について、農業体験の実施率向上も含めて協議を充実させるなど、実態に応じて実施できるように事業を組み替える。 また、コシヒカリ・イクヒカリ学校給食推進事業は、推進品目（品種）の見直しを行う。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
			<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 9,222 千 円	

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
				所 属	農林水産 部 農林水産振興 課 地産地消・食育推進 G
事業名	県産米粉消費拡大事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]			<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H21年度 経過年数 5年 事業終了予定年度
				課	H25年度 事務区分
					<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 福井県産の米粉の消費拡大を図るため、米粉の認知度の向上と利用方法の普及等により、地域が一体となった米粉の利用促進を図る。

[事業内容]
 1 県産米粉の販売エリアを拡大し、消費者がどこでも購入しやすい販売体制を整備
 米粉製造過程で発生する加工費を助成、量販店等で試食等を通じたPR活動を支援（補助金）
 （実施主体） 米粉取扱事業者
 2 消費者への普及啓発活動
 各農林総合事務所単位で米粉普及啓発研修会を開催

(単位：千円)

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	3,000	3,000	1,395	895	595	△30.7%		
2月現計予算額の推移	3,000	3,000	1,237	895	595	△30.0%		
決算額の推移			1,205	542		△55.0%		
事業効果の推移								
活動指標	消費拡大体制整備事業者数		2	2	0	△50.0%	H25までの販売体制整備事業者数 のべ5事業者	IV
成果指標	各地域単位の啓発活動地域数		7	7	7	0.0%	H25までに各年7か所	II
	米粉の使用量(t)		93.5	100.7		7.7%	H20 30t H22 90.8t H23 93.5t 最終目標 H25 100t (H24実績 100.7t)	I
計画の達成状況	[目標名] 米粉の使用量 23年度整備水準[93.5t] / 整備目標 25年度 [100t] = [93.5%]							

区分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	595	農林総合事務所単位の啓発活動の定着および、啓発の重点化により、普及啓発活動費は縮減。	
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	595		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 前年度は各地域の啓発により学校給食への利用や実需者への利用にまで普及の可能性が広がったものの量的には限界がある。また米粉について安定した品質と量が得られないとの声も依然として多い。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 事業期間満了により廃止。今後は、県内製粉事業者が開発した新商品については、6次産業化推進の中で販路開拓を促しつつ、米粉の活用についても継続的に推進していく。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input checked="" type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 595 千 円	

平成25年度事務事業カルテ

				所 属		農林水産 部		農林水産振興 課		地産地消・食育推進 G		
				事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 () <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		
事業名		「伝統の福井野菜」総合対策事業		含まれる事業数		1		事業開始年度		H23年度		
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン〔元気な産業〕 <input type="checkbox"/> 無 政策〔新しい方向をひらく農林水産業〕						経過年数		3年		
								事業終了予定年度		H26年度		
										事務区分		
										<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的]												
伝統の福井野菜振興協議会と連携した生産、消費拡大対策により生産者、消費者を増加し、「伝統の福井野菜」の復活を図る。												
[事業内容]												
1 伝統の福井野菜振興協議会の運営支援 ・生産者（団体）、流通事業者、飲食事業者、消費啓発団体、市町、県による「伝統の福井野菜振興協議会」の運営事業費を助成 2 生産・加工活動支援 ・生産者に対して、採種や栽培技術実証圃設置などの栽培技術向上対策、加工品の試作等の加工対策に要する経費を助成 3 地域の盛上げ活動支援 ・市町が行う伝統野菜の学校給食への導入や地域での共同栽培学習会、住民交流フェア等に要する経費を補助 4 伝統の福井野菜PR ・ふるさと知事ネットワーク参加県の伝統野菜を持ち寄り、伝統野菜即売フェアを開催												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類
当初予算額の推移				8,218	5,290	4,750	△22.9%					
2月現計予算額の推移				4,970	4,144	4,750	△1.0%					
決算額の推移				4,946	3,853		△22.1%					
事業効果の推移	活動指標	試食会等参加者数		5,217	5,942	6,000	7.4%	目標H26 7,000人				I
	指標	「伝統の福井野菜」生産・加工活動団体数		14	16	18	13.4%	目標H26 20団体				I
	成果	生産面積の拡大 (ha)		149	156		4.7%	目標H26 193ha				II
	指標	存続危機にある品目の生産者増加		118名	142名	177名	22.5%	目標H26 170名				I
計画の達成状況 [目標名] 生産面積の拡大 24年度整備水準〔156ha〕 / 整備目標 26年度〔193ha〕 = 〔80.8%〕												
区分		平成25年度予算額				事業開始後の見直し状況				特記事項		
予算額 (単位：千円)		4,750										
財源内訳	国庫											
	その他特定財源											
	一般財源		4,750									
[事業の評価]												
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 「伝統の福井野菜振興協議会」や市町と連携した試食会等のPR活動や、生産者団体による生産振興への支援を実施し、生産面積の拡大や生産者の増加につなげた。					評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 引き続き、「伝統の福井野菜振興協議会」や市町と共働し、伝統野菜の生産面積拡大と県内外に向けた情報発信を行う。						<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
					<input type="checkbox"/> 整理統合		<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				
					見直し額		千円					

平成25年度事務事業カルテ

				<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		H12年度 経過年数 14年	事業終了 予定年度 -年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
事業名	試験研究課題化・評価システム事業費	含まれる事業数	1	所属	農林水産部	農林水産振興課	試験研究改革	課	試験研究改革	下
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分						

[事業目的]
 専門的な分野・領域における高度な識見を有するアドバイザーによるアドバイザーボードを設置するとともに、経営・マーケティング調査等に基づく課題化と研究を行う。あわせて、試験研究機関および研究課題について研究分野ごとに外部委員等による研究評価を行い、研究開発活動の一層の活性化、効率化を図る。

[事業内容]
 (1) アドバイザーボード（農業、畜産、水産、林業の各分野）
 全体的な提案課題に対し、様々な分野の観点からアドバイスを受けてテーマを選定し、テーマごとに専門的な指導を受けて精査を行う。
 (2) 経営・マーケティング調査
 課題ごとに産地・経営体の経営分析や流通・消費動向やマーケティング、先進事例調査を行う。
 (3) 研究課題評価（農業、畜産、水産、林業の各研究評価会議）
 ①事前評価（研究課題の選定）、②中間評価（研究の進捗状況）、③事後評価（研究結果評価）、④追跡評価（研究成果の普及状況評価）
 (4) 研究機関評価（5年毎）試験研究機関が行う研究開発をはじめ研究施設・器具等の整備ほか業務全般を総合的に評価する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	763	763	763	747	2,568	60.4%			
2月現計予算額の推移	763	763	763	747	2,568	60.4%			
決算額の推移	696	600	557	500		△10.4%			
事業効果の推移									
活動指標	アドバイザーボード開催数				30		試験場ごと開催 計4回、研究テーマ別開催 計26回（農試20、畜試2、水試2、GC2）		
成果指標	評価課題数	45	51	43	52	50	3.7%	事前評価 15課題、中間評価 2課題、事後評価 18課題、追跡評価 15課題（4試験場合計）	II

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	2,568	平成21年度から研究カルテを整備し評価結果を今後にフィードバックするため情報共有を図っている。 平成24年度から産・学・官共同バイオテクノロジー研究推進協議会と統合を行った。 平成25年度から、農畜林水の予算を一本化した。また研究課題化にあたって外部専門家の助言指導と経営マーケティング調査の実施を追加した。	
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	2,568		

[事業の評価]

所属の方針 [活動指標、成果指標に対する評価] アドバイザーボードと経営マーケティング調査により戦略的研究の実現性の高い課題化と効率的な研究推進が図られた。試験研究機関の実態、進捗段階ごとの研究課題に対する専門家の公正かつ適切な評価が行われることにより、時代に即応した試験研究の実施が図られるほか、県内農業者への有用な技術情報の提供がなされている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 各試験場におけるアドバイザーボードと経営マーケティング調査の実施状況を踏まえて、より実現性の高い課題化のため、見直すべき所は改善していく。従来の試験研究機関の運営および研究課題に係る評価も、事前評価を中心により良い研究成果が出るよう部分的な見直しを行う。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円

平成25年度事務事業カルテ

				所 属		農林水産 部		農林水産振興課		課		地産地消・食育推進		G		
				事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度 H14年度 経過年数 12年		事業終了予定年度 -年度		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
事業名		伝統地場農産物等原種供給事業費		含まれる事業数		1										
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []														
[事業目的]																
県内で広く栽培されている本県独自の伝統地場農産物等（伝統野菜等および種苗登録品種）は、長年にわたる自家採種により形状等に多様な変異を生じることがあるため、農業試験場における厳密な隔離栽培等により原種管理を行い本来の品種特性を維持するほか、産地で原種が絶えた場合に生産地からの要請に基づき高品位原種を農業者に提供する。																
[事業内容]																
(1) 伝統地場農産物等の種苗収集 (2) 高品位原種の保存、増殖 (3) 高品位原種の提供																
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等						結果分類		
当初予算額の推移		479	479	479	475	475	△ 0.2%									
2月現計予算額の推移		479	479	479	475	475	△ 0.3%									
決算額の推移		479	479	479	475	475	△ 0.3%									
事業効果 の推移	活動指標	保存品種数(累計)	30	30	30	30	0.0%							II		
	成果指標															
	指標															
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度[] = []																
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況						特記事項						
予算額(単位：千円)		475														
財源内訳	国庫															
	その他特定財源															
	一般財源		475													
[事業の評価]																
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 収集した保存品種の隔離栽培等による厳密な管理により高品位原種の保存が図られている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し											
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 原種の保存は、継続的に実施していかないと意味がないため、今後も引き続き事業を継続し伝統野菜を守っていく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了											
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他											
			見直し額	千 円												

平成25年度事務事業カルテ

				所 属		農林水産 部		農林水産振興 課		組合指導検査 G	
				事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事 業 開 始 年 度	S23 年度	事 業 終 了 予 定 年 度	- 年度	事 務 区 分
					<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補 助 金		経過年数			
事業名 農協検査等事業費				含まれる事業数 1		<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他	66 年			
福井新々元気宣言における位置付け						会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 () <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
[事業目的]											
農業協同組合の適正な事業運営および健全な発達の促進に資するため、農業協同組合法94条および福井県農業協同組合検査規則の規定に基づき、組合の組織、業務および会計が合法的、合目的および合理的に行われているかを検査する。											
[事業内容]											
認定検査 … 農協、農事組合法人等の業務（法令・定款等に違反の疑いがあると認めるとき） 随時検査 … 信用事業または共済事業を行う組合の事業（健全な運営を確保する必要があると認めるとき） 常例検査 … 信用事業または共済事業を行う組合の業務、会計の状況（概ね2年に1回を常例）											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類
当初予算額の推移		5,044	5,044	5,044	4,876	4,368	△ 3.4%				
2月現計予算額の推移		4,472	4,362	4,362	4,099	3,507	△ 5.7%				
決算額の推移		4,471	4,064	4,008	3,921		△ 4.2%				
事業効果 の推移	活動指標	常例検査実施農協数	7	7	7	6	△ 4.8%	12農協について常例検査、随時検査を交互に実施			Ⅲ
	活動指標	随時検査実施農協数	7	7	7	6	△ 4.8%	12農協について常例検査、随時検査を交互に実施			Ⅲ
	成果指標	リスク管理債権総額	9,229	10,140	8,424	7,978	△ 4.1%	単位：百万円 「リスク管理債権」…農協の貸出金のうち破綻債権、延滞債権に該当するもの			Ⅲ
	成果指標	平均自己資本比率	17.4	17.9	17.3	17.8	0.0	「自己資本比率」金融機関の健全性を表す指標の一つで、4%以上であることが求められる。			Ⅱ
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準〔 〕 / 整備目標 年度〔 〕 = 〔 〕									
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項			
予算額 (単位：千円)		3,507		平成14年度から専門的知識を有し、かつ監査業務を行っている公認会計士に対し財務状況に係る分析業務を委託した。 平成20年度から農協検査指導員(金融機関OB)を配置するとともに、公認会計士に対する委託業務に経営状況分析を加え、複雑高度化する農協検査業務に対応することとした。							
財源内訳	国 庫										
	その他特定財源										
一般財源		3,507									
[事業の評価]											
所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価]										
	県内すべての農業協同組合に対し常例検査を隔年で実施しているが、自己資本比率が8%を超えるなど、経営の健全性を確保している。なお、不祥事が続発した17年度以降、無通告検査の導入や随時検査の実施により、全ての農協に対する検査を行う等、検査体制の強化を図っている。										
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]										
	農協に対する検査にあたっては、減損会計制度の導入確認など、専門的知識に基づく検証が不可欠であり、公認会計士からの財務分析結果等の解析のほか、新BIS規制に基づく経営指標調査、不祥事の再発防止を図るための無通告検査や随時検査の実施、農水省、金融庁との3者要請検査の実施など検査体制の充実を図り、今後も農協の健全かつ適切な経営の確保を図るため継続とする。										
評価に基づく今後の対応		<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し							
		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了							
		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他							
		見直し額		千 円							

平成25年度事務事業カルテ

				所 属		農林水産 部		農林水産振興 課		地産地消・食育推進 G		
				事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度 H25 年度 経過年数 1 年		
								<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
事業名		第2次福井の食育・地産地消推進計画策定事業		含まれる事業数		1						
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]										
[事業目的]												
「ふくい食育・地産地消推進計画」の成果と課題を踏まえ、さらに家庭、地域、学校が一体となった施策を推進し、県民一人一人の希望や幸福度が更に向上するよう、第2次計画を策定する。												
[事業内容]												
<input type="checkbox"/> 「第2次ふくい食育・地産地消推進計画検討委員会」の設置と計画内容の検討 <input type="checkbox"/> 計画制定：平成26年3月 計画期間：平成26年度～30年度（5年間）												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類
当初予算額の推移						490						
2月現計予算額の推移						490						
決算額の推移												
事業効果 の推移	活動指標	検討委員会の設置(回)					3					
	成果指標											
	指標											
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度[] = []						
区分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項				
予算額(単位：千円)		490										
財源内訳	国庫											
	その他特定財源											
	一般財源		490									
[事業の評価]												
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 検討委員会を設置し、3回の委員会を開催し、平成26年3月に計画を策定した。						評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し				
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 単年度事業につき、本年度で終了							<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input checked="" type="checkbox"/> 完 了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他				
								見直し額				△ 490 千 円

平成25年度事務事業カルテ

										<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()			
				所 属	農林水産 部		農林水産振興 課		地産地消・食育推進 G				
事業名	ふるさと知事ネットワークによる食と農林水産物の交流事業			含まれる事業数	1		事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H25年度 経過年数 1年	事業終了予定年度 H26年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新々元気宣言における位置付け <input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業]] <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]]													
[事業目的] ふるさと知事ネットワークのつながりを活かして、農産物直売所、伝統の福井野菜、学校給食の各分野で、地産地消の活動を活性化するとともに、「ふくい 味の週間」と連携しながら、福井県の農林水産物および食文化のPRを県内外にPRすることで、人口が少ない地方における独自の交流の姿を示し、県民一人一人が希望や幸福度、地域の誇りを持てる活動とする。													
[事業内容] ○ふるさと知事ネットワーク加盟直売所との年間複数交流とファン形成の推進 年間を通して複数交流（販売）を実施するとともに、直売所交流のファンを開拓し、継続的な取り組みにつなげる ○ふるさと直売所見本市の実施 「ふくい 味の祭典」等において、ふるさと知事ネットワーク加盟県の参加直売所が一堂に会して、それぞれの県の特産品を販売する「ふるさと直売所見本市」を実施（13県） ○「ふるさと知事ネットワーク」学校給食交流の実施 ふるさと知事ネットワーク参加県の学校給食に、福井県産食材を提供する「ふるさと給食」を実施													
(単位：千円)													
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類	
当初予算額の推移						3,212							
2月現計予算額の推移						3,212							
決算額の推移						/							
事業効果 の推移	活動	ふるさと直売所見本市（仮称）					1	目標1回					
	指標	農産物直売所 交流県数					12	目標12県					
	成果	県内直売所(3,000万円以上)売上高					/	目標H25 30億円					
	指標	直売所交流フェア販売額					/	目標H25 10,000千円					
計画の達成状況		[目標名] 県内直売所(3,000万円以上)売上高					23 年度整備水準[27.5億円] / 整備目標	25 年度 [30.0億円] = [91.7%]					
区 分		平成25年度予算額					事業開始後の見直し状況					特記事項	
予算額(単位：千円)		3,212											
財源内訳	国 庫												
	その他特定財源												
	一 般 財 源	3,212											
[事業の評価]													
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ネットワーク参加県と計画的に交流を実施した。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 学校給食交流に関しては、「ふるさと知事ネットワーク」参加全県との交流が実施でき、今後は各県において実施されるため予算事業としては廃止する。 直売所交流は、今後も継続して実施し、直売所の魅力アップ、売上アップにつなげていく。						評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見 直 し 額	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 △ 609	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円			